令和元年度　埼玉県浦和地区集会
第二十一回国語教育研究会のご案内

【日　時】令和元年6月9日（日）受付9時～　開会9時20分～17時
【会　場】浦和パルコ9階コミュニティーセンター第15集会室（ＪＲ浦和駅東口徒歩1分）
【主催】日本国語教育学会南部国語の会**【共催】**大村はま記念国語教育の会
【研究主題】「豊かな言語生活を拓く国語教育の創造」
―言葉による見方・考え方を働かせる単元学習―
【次　第】◇研究Ⅰ（1）全体会　①　実践提案
○小学校「友だちと関わり合いながら、言葉の力をつける学習指導―『もの名まえ』」　櫛引千恵（八潮八條小）
○中学校「聞き手を意識した話し方を育成する授業の創造」　廿樂裕貴（埼玉大学教育学部附属中）
○高等学校「国語表現における小論文の学習指導」大畠未来（県立秩父高）
（2）分科会○小学校　指導 岸本修二（本会監事）・本橋幸康（埼玉大学）司会 阿部慎一郎（春日部・宮川小）記録 山本賢一（川口・戸塚北小）
○中学校 指導 安居總子（本会常任理事）・首藤久義（千葉大学）司会 神田さおり（深谷花園中）記録 間下智司（鶴ヶ島中）
○高等学校　指導 熊谷芳郎（聖学院大学）・山下直（文教大学）司会・記録 初谷和行（武蔵野大学）（3）全体会　②　全体総括　山下直
◇研究Ⅱ証言「大村教室における『聞くこと』―どう捉えどう育てたか」　苅谷夏子（大村はま記念国語教育の会事務局長）
◇講話Ⅰ「『読むこと』と関連づけた物語創作」青山由紀（筑波大学附属小）　中山厚子（本会・大村はま記念国語教育の会常任理事）
◇講話Ⅱ「『どろぼう（泥棒）』：エピソードにみるものの見方・考え方」　桑原隆（本会理事長・筑波大学）
◇展望　湊吉正（大村はま記念国語教育の会会長・筑波大学）
【参加費等】・研究会…3000円（学生半額）・懇親会…5000円・研究紀要…2000円（発刊後郵送）**【申込方法】**6月3日（月）迄。当日参加申込み可。左記連絡先のどちらかに申込みを。
連絡先　☆南部国語の会・国語教育研究会事務局　〒330－0045さいたま市浦和区皇山町25－16　中山厚子TEL048－831－4237
Email：kokugokyouikuken@jcom.zaq.ne.jp
☆大村はま記念国語教育の会事務局苅谷夏子 Email：hokokugo@gmail.com